

- 主旨**
- 「i-都市再生」の活用・普及のモデル調査として、「i-都市再生」の技術仕様案（i-UR 1.0）を有効に活用し、「i-都市再生」普及に資する取組についての提案を募集
  - 募集した提案の中から、持続性や横展開性の優れたものについて、取組の開発費を支援し、その成果を踏まえ、今後の「i-都市再生」の構築、活用、普及について、検討しようとするもの

**提案内容**

・ i-都市再生技術仕様案（i-UR 1.0）を活用

- ・ 「i-都市再生」の普及に資する取組
- ・ 横展開できる活用パッケージ

**取組の提案**

提案者： ◆民間事業者等 ◆大学等研究組織 ◆地方公共団体

**選定****開発費の支援****提案の開発****以下の2タイプにより支援を行う**

- タイプA：実現性を有し、i-都市再生の普及に資する取組（サービス、ビジネスモデル等）のプロトタイプ作成を図るもの  
（上限3,000万円／提案団体）
- タイプB：アイデアの熟度向上を図り、プロトタイプの実成の基礎検討を実施するもの  
（上限 300万円／提案団体）

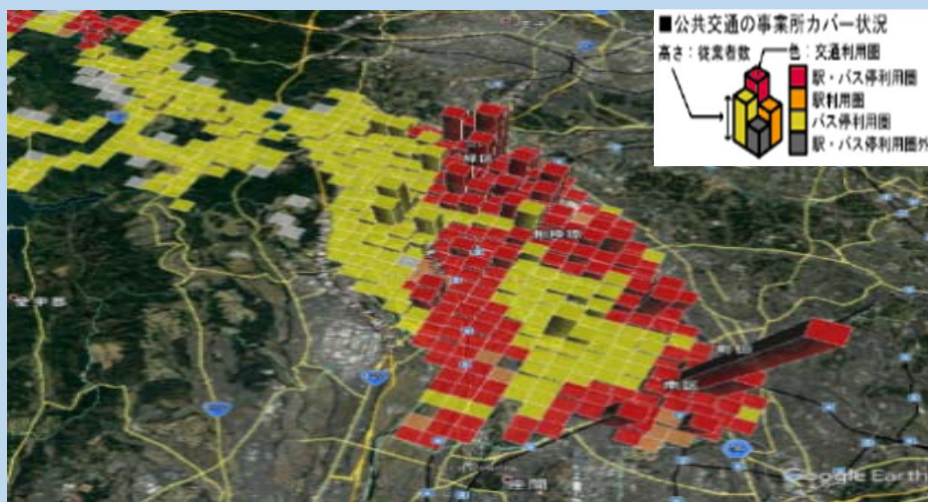
## 地球地図（Google-Earth等）上で都市再生を見える化する 情報基盤「i-都市再生」

(2つの目的)

- 1) 都市再生の社会的合意形成・投資環境のイノベーション ⇒ 民間投資の喚起
- 2) 都市再生緊急整備地域の再生事業KPIの設定・評価・検証 ⇒ EBPMの支援

(i-都市再生の機能) 2つのMain-module + App.構成 (GIS・世界標準との互換性確保)

- ① 都市空間管理に関するmodule ⇒ どのようなまちになるか (直感的な理解)
- ② 都市収支分析に関するmodule ⇒ まちは持続、発展するか (数理的な納得)
- ③ ビックデータ・オープンデータ ⇒ 交通/環境/災害等 諸課題解決のApplication



メッシュデータによる見える化 (公共交通利用圏と夜間人口分布)



VR技術を活用した表現ツール(大分市中心市街地)